

- 問1 中国の経済発展と、それに伴って発生した課題について述べた文章として、最も適切なものを選びなさい。なお、この文章には工業化の進展とエネルギー消費の関係が含まれています。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
- 急速な工業化を支えるために石炭燃料が大量に消費され、その結果として深刻な大気汚染が発生している。
 - 外国企業の撤退により工業化が停滞したため、現在は農業を中心とした循環型社会への移行が進んでいる。
 - 工業化による土地不足を補うため、内陸部の砂漠を農地に作り変えたことで、大規模な塩害が発生している。
 - 西部の内陸部を中心に開発が進んだ結果、沿海部との格差が解消され、全国的に人口が減少している。
- 問2 ユーラシア大陸の中南部に位置し、インドの北側に連なる世界最高峰の山々を含む高大な山脈の名称として正しいものを選びなさい。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
- ヒマラヤ山脈
 - アルプス山脈
 - アンデス山脈
 - ロッキー山脈
- 問3 アジアで見られる季節風（モンスーン）の仕組みや影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- 太平洋の寒流の影響を強く受けた風が、アジア全域を一年中乾燥させる
 - 夏は海から陸へ、冬は陸から海へと、季節によって吹く方向が変化する
 - 大西洋から一年中一定の方向に吹き続けるため、季節による降水量の変化が少ない
 - チベット高原から吹き下ろす乾燥した風が、東南アジアに夏の大雨を降らせる
- 問4 西アジア地域では、アフガニスタンやシリアなどで長期にわたる紛争や内戦が発生しており、多くの難民が生じています。日本における難民認定数が2021年の74人から2023年には303人へと増加している現状について、その背景や状況を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)
- 冷戦終結後は国際的な緊張が緩和されたため、西アジア諸国における紛争の発生件数や難民の数は、2011年以降、世界全体で見ると減少傾向にある。
 - アフガニスタンの情勢不安やシリアの内戦により多数の難民が発生しており、日本においても近年、アフガニスタン出身者を中心とした難民の受け入れ数が増加している。
 - シリアにおける難民発生の主な要因は、エルサレムの帰属をめぐる宗教対立による内戦であり、日本はPKO協力法に基づき現地の治安維持に軍事介入している。
 - 日本は1979年のソ連のアフガニスタン侵攻以降、西アジアからの難民を毎年数千人規模で受け入れ続けてきたが、2020年代に入りその数は減少に転じている。
- 問5 世界の諸地域の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり400人を超え、国土面積に占める農地の割合が5割を上回るという特徴を持つ国と、人口密度が1平方キロメートルあたり30人未満と低く、アマゾン川流域を中心に国土の約6割弱が森林に覆われているという特徴を持つ国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- インドとブラジル
 - 中国とブラジル
 - 中国とロシア
 - インドと南アフリカ共和国
- 問6 中国がシェンチェン（深セン）などの沿海部の都市を経済特区に指定し、外国企業の進出を促した理由として最も適切な説明はどれか。 (2026年 鹿児島県公立入試 類似)
- 海外の進んだ技術や資本を導入して、国内の経済発展を加速させるため
 - 公営企業の経営を安定させるために、外国製品の流入を制限するため
 - 内陸部の農村地帯に工業を分散させ、地域間の格差を解消するため
 - 自国の伝統的な産業を保護するために、関税を高く設定して輸入を抑制するため
- 問7 東南アジア諸国連合（ASEAN）の加盟国には、かつて特定の天然ゴムや錫などの農産物・鉱産資源の輸出に経済を依存していた国が多く見られました。このような経済構造を何と呼びますか。 (2024年 大分県公立入試 類似)
- 加工貿易
 - プランテーション農業
 - 輸入代替工業化
 - モノカルチャー経済
- 問8 1976年に南北統一を果たした後のベトナムが採択した、経済政策の背景と内容について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
- 外国との国交をすべて断絶し、自国の資源のみを用いた鎖國的な開発を進めた。
 - 社会主義体制を維持したまま、国家の計画に基づき工業の発展を目指した。
 - 資本主義体制を全面的に導入し、自由競争による市場経済の拡大を優先した。
 - 工業化を否定し、国民全員が農村へ移住して自給自足の生活を送ることを目標とした。
- 問9 トルコ共和国の経済成長と社会情勢に関する説明として、最も適切なものはどれですか。なお、同国では1980年代に2%を超える人口増加率を記録し、2010年頃には10%に近い経済成長率を達成した統計資料が存在します。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- ボスボラス海峡によって隔てられたアジア側とヨーロッパ側を結ぶ海峡横断鉄道トンネルを建設し、交通網の強化を図っている。
 - 広大な土地を活かした大規模な小麦栽培が経済の中心であり、アジアとヨーロッパの国境付近には山脈が広がっているため鉄道建設は行われていない。
 - 北アメリカ大陸に位置しており、隣国との貿易を活発化させるために、13.6kmに及ぶ長大な海底トンネルを日本の技術で建設した。
 - かつてのコンスタンティノープルを首都として維持し、1980年代以降は人口減少が社会問題となったため、インフラ整備を縮小している。
- 問10 乾燥帯に属するモンゴルの草原地帯では、羊や山羊などの家畜を連れ、一定の場所に定住せずに生活する人々が見られます。彼らが餌となる草や水を求めて、家畜とともに移動を繰り返す生活形態を何といえますか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- 酪農
 - 灌漑農業
 - 遊牧
 - 焼畑農業
- 問11 中国の主要都市における一月の平均気温と降水量の特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
- 年間の降水量は、沿岸部に位置する上海よりも内陸部の都市の方が全体的に多い
 - 一月の平均気温は、北部のシェンヤン（瀋陽）よりも南部のコフンチョウ（広州）の方が高い
 - 北京の年間降水量は、南方の上海よりも多く、熱帯モンスーンの影響を強く受けている
 - 一月の平均気温は、緯度に関わらず大陸の東側よりも西側の内陸部の方が高い
- 問12 東南アジアの自然環境について、季節ごとの風向きの変化と降水量の関係を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。なお、この地域にはカンボジアのトンレサップ湖のように、時期によって面積が大きく変化する湖が存在します。 (2024年 島根県公立入試 類似)
- 7月には海から陸に向かって湿った風が吹くため、降水量が多くなり湖の水位が上昇する。
 - 1月には太平洋から湿った風が常に吹き込むため、年間で最も降水量が多くなる時期にあたる。
 - 7月には大陸の内部から海に向かって乾いた風が吹くため、雨がほとんど降らない乾季となる。
 - 1月には海から陸に向かって湿った風が吹くため、降水量が多くなり大規模な洪水が発生しやすくなる。
- 問13 1955年から2015年にかけての世界の地域別人口推移をまとめた統計において、他地域と比較して常に最大の割合を占め、かつ期間を通じて急激な右肩上がりの推移を続けている、世界最大の人口を抱える地域はどこですか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
- アジア州
 - オセアニア州
 - 南アメリカ州
 - アフリカ州